

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 17-058

研究課題名	婦人科癌における化学療法レジメンの違いによるペグフィルグラスチムの発熱性好中球減少症の予防効果をみる後方視的研究
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の医療機関に情報を提供することはありません。 研究の成果は、学会や専門誌、講演会などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定されるような情報が公表されることはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録、血液検査結果
対象者及び対象期間	2015年9月から2017年10月までに婦人科癌における化学療法に際し、発熱性好中球減少症の一次予防としてペグフィルグラスチムの投与を行った方。
利用の範囲	新潟市民病院 婦人科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 婦人科 柳瀬 徹
問い合わせ先	新潟市民病院 婦人科 柳瀬 徹 Tel 025-281-5151 内線 6013 E-mail toyanase@gmail.com
共同臨床研究機関	なし
備考	

※オプトアウト書式は、後日ホームページに掲載いたします。